

第1回国勢調査



弘形村で撮影されたもの

第1回国勢調査は、1920（大正9）年に行われました。

国勢調査は5年ごとに行われる国の最も重要かつ基本的な統計調査で、各世帯の種類や人数、住居の位置・居住期間・建築物種類、世帯を構成する各人の年齢・性別・職業・従業地などを調べます。

写真に写っている調査員は全員男性です。正装の羽織・袴を着用し、左胸には同じ徽章（きしょう）を付けています。



柳谷村で撮影されたもの（※名前の一部を加工しています）

こちらにも全員男性です。ほぼ全員が羽織・袴を着用し、左胸には同じ徽章（きしょう）を付けています。

調査員であることが一目でわかるように徽章をつけ、服装を正して各戸を訪問していたのだらうと思われます。

現在も5年ごとに調査が行われていますが、最近ではインターネットを使った回答もできるようになっています。